

関係者各位

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、コクロディニウム コンボルタムが最大505細胞/ml確認されました。今後の細胞数の増加によって、周囲の貧酸素化を招く可能性も考えられます。そのため、今後海色や飼育魚の状態を注視し、飼育魚にストレスがかからないよう十分注意してください。

また、麻痺性貝毒の原因種は確認されませんでした。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水1mlでのプランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム コンボルタム
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	
田ノ浦 (別図⑧) 採水時間 7:32 透明度 - m	2.0	28.8	33.8	7.0	127
片島 (別図⑦) 採水時間 7:45 透明度 - m	0.0	28.8	33.1	5.6	51
藻津定点 (別図⑨) 採水時間 7:54 透明度 - m	3.0	28.7	33.8	8.0	8
宿毛湾中央 (別図⑤) 採水時間 8:02 透明度 - m	5.0	28.0	34.1	5.2	34
一切田 (別図⑪) 採水時間 8:08 透明度 - m	1.0	28.7	33.8	7.5	175
タテイシ (別図⑫) 採水時間 8:14 透明度 - m	18.0	26.4	34.1	4.1	156
ヒロウラ (別図①) 採水時間 8:23 透明度 - m	1.0	28.8	33.9	6.2	123
ヒロウラ沖 採水時間 8:26 透明度 - m	3.0	28.7	33.9	6.1	217
田ノ浦沖 採水時間 8:29 透明度 - m	1.0	28.8	34.0	6.9	505